

3月1日卒業式 学年主任挨拶（原稿）

卒業おめでとう。

卒業式は、君たちにとって、人生の節目となる門出の日ですが、保護者にとっても、高校の卒業式は、子の成長を感じ、子育ての区切りとなる特別な日です。誰よりもこの日を、心待ちにしていた保護者を呼べずに、実施しなくてはならなかったことは、大変残念であり、心苦しく思っています。

○今日帰ったら、一番に「卒業」を報告してください。

「無事卒業できました」「これまでありがとう」「毎日お弁当ありがとう」等。これは、これまで数えきれない程の心配をかけ、いつも見守り、支えてくれた人に、「これからは自分の力で頑張る」という意思表示でもあります。

○君たちはこの1年間、自分と向き合い、進路に悩みながらも、目標を定め行動してきました。学年目標でもあった「自立への次の一歩」の踏み出しでした。

明日からは、いよいよ自立への道を歩んでいくことになります。

「意志あるところに道は開く」「道はかならずある・諦めない限り」。

今日配付される3学年の卒業記念品に学年担任団からのメッセージを込めました。

もうひとつ、言っておきたいことがあります。

○国立大学を除く多くの大学入試は、いよいよ終盤を迎えます。受験最中の人、あともう少しです。すでに受験を終えた人は本当にお疲れ様でした。各クラスの受験報告には、悲喜こもごもで、悔しい思いをしている人もいると思います。でも自分を卑下する必要は全くありません。受験を通して学んだことはたくさんあったはずです。

「孤独」や「重圧」と闘いながら、挑戦し続けた事実は、むしろ誇りにしてください。

いい結果も不本意な結果も、これで「完結」ではありません。

君たちには「その続き」があります。人生はこれからが本番です。

第65回卒業生のこれからのますますの活躍を期待しています。

○最後に伝達です

コロナウイルスの感染拡大の防止は、今や国をあげての緊急の課題です。

各自、健康管理を心掛け、人の集まる場所をさけるなど感染防止に努めてください。

以上で学年主任からの話を終わりにします。